

| 東京成徳短期大学は

「成徳」(徳を成す人間の育成)を建学の精神とし、「学問研究」、「人間形成(知識を豊かにし教養を積む)」、「専門的技能教育(職業人の育成)」という3つの教育目的を掲げ1965年(昭和40年)に開学しました。幼児教育科は開学の翌年に開設され、半世紀以上にわたって学生一人ひとりの特性を伸ばす教育を大切にしながら、社会のニーズに豊かに応えられる資質の高い保育者を養成し、社会に送り続けています。



旧校舎と桜の木

| 保育研修会は

1987年(昭和62年)に「望ましい保育の確立をめざして」をテーマに第1回が開催され、今日まで継続的に開催されています。当初は本学の卒業生を対象に「懐かしい学び舎で恩師と語らいながら共に学ぶことを支援する場」として、リカレント教育の役割を重視していました。しかし、当時はまだ保育界全体において現在のように多数の研修会が開かれる状況ではなく、回数を重ねるごとに多くの現場で働く保育者が参加されるようになり支持を得たことから、保育界に貢献すべく受講対象を広げて行きました。

子どもを取り巻く環境が目まぐるしく変化する今日、私たちは研修会を開催するにあたって保育・幼児教育の原点に立ち返り、広い視野を持って、本質的な観点からそのあり方を見極めていくことが求められていると考えます。そのため毎年、保育・教育時事に対応したタイムリーなテーマや、行政と現場の各領域における課題を統合的に学ぶことができるようなプログラムを用意しています。これまで培ってきたものを引き継ぎつつ、保育の未来のため、東京成徳から新しい風を送りたいと願っています。

| 新たな取り組み「ハイブリッド開催」へ

今年度はアフター・コロナの新たな取り組みとして、より多くの方々に遠方からでもご参加いただけるよう、大学会場における対面開催と同時にZoomによるオンライン参加が可能な「ハイブリッド開催」を行います。お申し込みの際に、ご希望の参加方法を選択していただけます。多くのみなさまのご参加をお待ちしております。

お申込みはコチラから



東京成徳短期大学 保育研修会担当

〒114-0033 東京都北区十条台 1-7-13 URL:<http://www.tsu.ac.jp>

● 幼児教育科特設サイト <http://www.tsc.ac.jp>



● 研修会に関するお知らせや最新情報はホームページに掲載致します ●